

○ 「アジリストTLR」についてのQ&A

Q 1 TLRとは何ですか？ 従来のTLCと違うのですか？

A 1 TLRとは、“チューブレスレディ”の頭文字を取った略で、従来のTLC（チューブレスコンパーチブル）と取り扱いは同じです。

Q 2 TLRは普通にチューブを入れて使えないのですか？

A 2 通常のクリンチャータイヤのように、チューブを入れて使用することもできます。

Q 3 TLRで使用する時の注意点はありますか？

A 3 チューブレスレディタイヤに対応したリムが必要です。リムについてはご使用のリムの取扱説明書をお読みください。また、シーラントも併用する必要があります。シーラントについても使用するシーラントの取扱説明書をお読みください。

Q 4 TLRをチューブレス用ではないリムで使用できますか？

A 4 チューブを併用するという条件は付きますが、使用は可能です。

Q 5 パナレーサーでもシーラントを発売されていますが、どのメーカーのシーラントでも使用できますか？

A 5 ラテックス系シーラントであれば基本的にメーカーを問いませんが、弊社シーラント「シールスマート」を強くおすすめします。

Q 6 空気圧の指定はありますか？

A 6 上限の方は、タイヤまたはリムで指定されている空気圧の「低い方」です。下限の方は、別表を参考ください。適正空気圧は、体重や路面、乗り方、好みによってさまざまです。指定範囲内で空気圧を調整し、自分好みのセッティングを探り当てるのも、楽しみの一つと言われます。

Q 7 チューブレスで使用する際、適切なリムさえ使えば他に気をつかうポイントはないですか？

A 7 空気漏れの原因となりますので、リム内側と本商品ビード部の泥等の汚れは必ず取り除いてください。また、作業時にタイヤレバーを使用する際には、タイヤとリムへの損傷を防ぐため樹脂製のタイヤレバーをご使用ください。

Q 8 交換時にタイヤレバーを使用する際、注意することはありますか？

A 8 チューブレスタイヤ可のタイヤレバーを使用するほか、使用の際もタイヤのビードを傷めないように注意してください。チューブレスリムテープをご使用の場合は、リムテープを傷つけたり剥がしたりしないように注意してください。

Q 9 チューブレスで使用した場合、空気はどの程度減少するのでしょうか。

A 9 「シールスマート」を適量使用したとして、24時間で80%程度のエア保持を目安としております。

Q 10 早期のエア漏れについてはどのような原因が考えられますか。またどのように対処すればいいですか？

MINIMUM AIR PRESSURE
体重別適正最小空気圧

TIRE SIZE タイヤ サイズ	RIM SIZE リム サイズ	RIDER WEIGHT ライダーウェイト				
		40kg	50kg	60kg	70kg	80kg
700-23C	622-17C	345kPa	435kPa	520kPa	605kPa	690kPa
700-25C	622-19C	300kPa	385kPa	465kPa	550kPa	630kPa
700-28C	622-19C	210kPa	270kPa	340kPa	405kPa	475kPa
700-30C	622-21C	200kPa	250kPa	310kPa	375kPa	440kPa

※上表は AGILEST(アジリスト) TUBED 全タイプおよび TLR 装着時にご使用いただけます。
※最小～最大空気圧の範囲で調整してご使用ください。
※リム側にも使用最大内圧が定められています。タイヤとリム、最大内圧が低い方の値を必ず遵守してご使用ください。

- A 10 1) タイヤがリムにうまくマウントしていない→マウントし直し
2) タイヤやリムの嵌合部に、変形や損傷、異物があることにより、空気が漏れている→嵌合部の確認、対応不可ならチューブでの使用
3) チューブレスリムテープを使用する場合、リムテープに損傷やズレがある→リムテープの交換
4) チューブレスバルブに損傷、ツーピースコアの締め込み不足、バルブコアの汚れ→コアのメンテもしくは交換
5) シーラントによる膜が形成されていない→シーラントをタイヤ内にまんべんなく行きわたらせる
6) タイヤの外傷がシーラントで塞がっていない→外傷が大きい場合はタイヤの交換

Q 11 TLRタイヤのパンク修理をしたいのですがどうすればよいですか？

- A 11 シーラントを使用して本商品がパンクした場合は、必ずチューブをはめてお使いください。
以下の修理キットは使用できません。「Panaracer チューブレスタイヤリペアキット」（別売）、「Panaracer イージーパッチ」（別売）

Q 12 今までシーラントを入れて使用していたのですが、これからチューブを入れて使用したいと思います。何か注意点はありますか？

- A 12 リム内側あるいはタイヤにシーラントが残っている場合は、布などを使ってきれいにふき取ってください。
シーラントが付着したまま走行すると、嵌合に悪影響を及ぼし、本商品が外れる場合があります。

Q 13 他社のシーラントが残っているので混ぜて使いたいのですが大丈夫ですか？

- A 13 「シールスマート」は他社製シーラントと混ぜずにご使用ください。また他社製シーラントについては販売店あるいはメーカーへお問い合わせください。

Q 14 TLRタイヤの保管はどうすればよいですか？

- A 14 ホイールに装着されたまま保管される場合は、タイヤがたわまない程度に空気を入れた状態で保管してください。
タイヤのみで保管される場合は、きつく折り曲げたり鋭利なものに引っ掛けたりすることを避け、できるだけビード部に負担がかからない状態で保管してください。
なお、いずれの場合もストーブなどの熱源、雨や直射日光の当たる場所、油類、有機溶剤等は、タイヤに悪影響を及ぼすおそれがありますので、これらの近くに置かないでください。

Q 15 TLRタイヤの交換時期はどのように判断すればよいですか？

- A 15 クリンチャータイヤと同じくゴム製のため、使用の有無にかかわらず経年劣化します。
トレッドセンター部にディンプル形状のスリップサインがありますが（スリップサインの位置はサイド部に△印で示しています）、
半年～1年を目安に点検し、亀裂や損傷、変形がある場合は直ちに使用を中止して、必ず整備資格のある専門店にて点検を受けてください。

Q 16 前回使用した「シールスマート」の残りを使おうと思っていたのですがゲル化しているようです。使えますか？

- A 16 経時変化で成分が変質している可能性があり、シーラントの性能が十分に発揮できません。安全走行のためにも新品をご使用ください。

Q 17 チューブレスで使用する際、フックレスリムでも使用できますか？

- A 17 新ETRTO規格に準拠したリムであれば、ご使用が可能であるとご案内しています。
詳しくは、フックレスリム（ホイール）メーカーにお問い合わせください。
数種類のリムに関しては、実際に弊社で確認を行い、別にご案内します。

Q 18 リムの内幅に制約はありますか。

A 18 対応リム内幅は下記を参照ください。

『AGILEST TLR』のリムサイズによる適合とタイヤ幅の変化表

タイヤサイズ TIRE SIZE	リムサイズ RIM SIZE					
	622-15TC	622-17TC	622-19TC	622-21TC	622-23TC	622-25TC
23-622 (700x23C)	22mm	23mm	24mm	非推奨	危険	危険
25-622 (700x25C)	23mm	24mm	25mm	26mm	非推奨	危険
28-622 (700x28C)	非推奨	27mm	28mm	29mm	30mm	非推奨
30-622 (700x30C)	非推奨	28mm	29mm	30mm	31mm	32mm
32-622 (700x32C)	非推奨	非推奨	31mm	32mm	33mm	34mm

※赤で表記した箇所の組み合わせが設計基準です。

※表記のタイヤ幅は参考値であり、使用されるリムの種類・空気圧によってタイヤ幅は変わります。

Q 19 チューブレスで使用したいのですが、ビードが上がリません（マウントしません）。

A 19 次項にあるように、リムとの相性もありますが、まずは下記を試してみてください。

- 1) ビードがスムーズに動くように、リムの内側に石鹼水を塗布する。
- 2) リム底を上げるために、リムテープを何周か巻く。
- 3) 空気を入れている際に空気の漏れを少なくするために、両ビードをしっかりセンターに寄せる。
- 4) お持ちであれば、コンプレッサーを使用して一度に多くの空気を送り込む。

Q 20 TLRで使用する際に、相性の悪いリム（ホイール）はありますか？

A 20 別資料『AGILEST TLR_嵌合性確認済ホイール一覧』を参考ください。